

「市民文化祭」本番に向けて、がんばっています！

—外壁、屋上の改修工事を終えた中央生涯学習センターにて

令和3、4年度の2か年をかけ行われた改修工事は、総額3億7,463万円。外壁タイルが剥がれないようにアンカーボルトで固定してウレタン樹脂でコーティングし、屋上にはシームレスで水密性の高い防水層を施しました。ちょっと見ただけではわかりにくいかもしれませんが、長寿命化に向けた改修工事の第1歩です。

10月22日の市民文化祭に向けて、リハーサルを行っていた2つの合唱の団体にお話を伺ってきました。



改修後の外壁タイルについて担当課より説明を受ける決算特別委員

牛久コール若葉

—市民文化祭に参加する感想をお聞かせください。

このような発表の場があることは励みになります。明日の本番は黒いロングスカートで登壇しますが、そういったことができるのもステージ発表の楽しみです。



牛久コール若葉

取材を終えて

皆さんの笑顔と歌声で、とても楽しい時間を過ごすことができました。美しいハーモニー、心動かされるリズムに自然と体が動いていました。

取材では、貴重なご意見をいただくことができました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました！



リハーサルの様子を見学



ゴスペル同好会VOUK

ゴスペル同好会VOUK

—市民文化祭は皆さんにとってどんな存在ですか？

うしくっば祭りのステージと市民文化祭が私たちの目標となっています。くっば祭りで夏を感じ、文化祭で冬が来るのを感じます。

議会TOPICS

読みやすい議会だよりを目指して

議会だよりは、この4月にサイズ変更を行い、表紙や紙面のレイアウトなど毎回試行錯誤しながら発行しています。



真剣に課題に取り組みます



表紙のアイデアがたくさんありました

もっと皆さまに「伝わる」議会だよりを作成したいという思いから編集のための研修を受講し、文章の書き方や校正の方法の基礎から、写真やキャプションの効果的な入れ方、魅力的な表紙や読みやすいレイアウトなどについて学びました。



研修時の集合写真（前列中は講師）

広報常任委員会

議会だより研修

(株式会社社会議録センター)

編集後記

長く厳しかった暑さも9月ようやく落ち着き、キンモクセイの香りが漂う中、この記事を書いています。キンモクセイの開花は例年より一週間ほど遅く、秋の実り(果実等)にも影響が出ています。今、気候変動の問題も真剣に考えるときに来ているようです。

牛久市では、秋の訪れと共に新しいリーダーとして沼田和利氏が市長に就任されました。さて、「議会だより」ですが、その内容が面白いものでもなく、かつ多少分かりづらくもあり、あまり目にされていないのが現実かと思えます。堅苦しくなく、読みやすく分かりやすく、試行錯誤しながら作成にあたっています。また私たちからも市民の皆様に近いていかなければと、今回の「まちかどピックス」では市役所を飛び出し、秋の市民文化祭に向けリハーサルを行っている方々へ楽しく取材をさせていただきました。

「議会だより」は、私たち議員が日頃どのようなことに取り組んでいるのかを知っていただくためにも大切なものです。前号の編集後記にもありましたように、時には皆様にとって大切なお宝になる情報もあると思いますよ。(磯山)

広報常任委員会
委員長 山本 伸子
副委員長 水梨 伸晃
委員 磯山 和男
大森 和夫
伊藤 知子
出澤 基樹
高嶋 樹